# 平成30年度 文教委員会資料⑥

# 【議案第30号】

川崎シンフォニーホールの指定管理者の指定について

資料 管理を行わせる公の施設の概要等

市民文化局

(平成31年2月6日)

# 議案第30号参考資料

# 1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎シンフォニーホール
(2) 所在地	川崎市幸区大宮町1310番地
(3) 設置条例	川崎シンフォニーホール条例
(4) 設置目的	川崎シンフォニーホールは、音楽の鑑賞の機会の提供、音楽活
	動の振興等を図り、もって市民文化の発展に寄与するため設置す
	るものである。
(5) 施設の事業内容	ア事業に関する業務
	イ 施設の運営に関する業務
	ウ 舞台の管理に関する業務
	エ 施設等の維持管理に関する業務
	オ 組織体制に関する業務
(6) 現在の管理者	川崎市文化財団グループ(代表者:公益財団法人川崎市文化財団、
	構成員:株式会社シグマコミュニケーションズ、サントリーパブ
	リシティサービス株式会社)
(7) 現在の管理運営費	730,169千円(平成27年度~平成30年度の平均年額)

# 2 指定管理者となる団体の概要

名		称	川崎市文化財団グループ
			(代表者:公益財団法人川崎市文化財団)
			(構成員:株式会社シグマコミュニケーションズ)
			(構成員:サントリーパブリシティサービス株式会社)
所	在	地	川崎市幸区大宮町1310番地

# (1)代表者

名称	公益財団法人川崎市文化財団
所 在 地	川崎市幸区大宮町1310番地
代表者名	理事長 多田 昭彦
設立年月	平成24年4月1日(旧財団の設立年月日 昭和60年3月23日)
基本財産	3,000万円
職員数	5 4 名
設立目的	市民の文化芸術活動の振興を図り、もって川崎市における文化芸術の創
	造を促進し、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりに寄与するこ
	とを目的とする。
事業概要	(1)文化振興事業の実施
(29年度)	(2)芸術文化育成事業の実施
	(3)歴史文化事業の実施
	(4)古典芸能普及事業の実施
	(5)公演事業の実施
	(6)美術展等開催事業の実施
	(7)文化施設運営事業の実施
	(8)川崎シンフォニーホール指定管理者
	(9)川崎市アートセンター指定管理者
	(10)東海道かわさき宿交流館指定管理者

決 算	経常収益	1, 960, 975, 334円	
(29年度)	経常費用	1, 954, 510, 496円	
	当期経常増減額	6, 464, 838円	

# (2)構成員

名 称 株式会社シグマコミュニケーションズ	
所 在 地 東京都港区芝四丁目1番23号	
代表者名 代表取締役社長 村上 雅弘	
設立年月 昭和61年4月1日	
資本金 1億円	
職 員 数 541名	
設 立 目 的 次の事業を営むことを目的とする。	
(1)劇場・ホール、会議場及び催事場の運営	管理業務
(2)放送設備・機器等の操作運用業務	
(3)デジタル放送・インターネット放送等の	デジタルコンテンツ制作
(4)博覧会・展示会及び文化・音楽芸能、ス	ポーツ・レクリェーション
・式典・コンベンション等のイベント事	業の企画制作
(5) 放送及び通信設備のシステム設計、機器	の設置工事及び保守管理
(6)マスコミ業界に特化した人材紹介・人材	派遣業
事業概要 (1)川崎シンフォニーホールの舞台等管理運	望
(29年度) (2)国立音楽大学講堂のホール管理運営	
(3)大宮ソニックシティホールのホール管理	運営
(4)立川市市民会館のホール管理運営	
(5)小平市民文化会館のホール管理運営	
決 算 経常利益 183,050,553円	
(29年度) 当期純利益 114,484,844円	

### (3) 構成員

(3) 構成貝	
名 称	サントリーパブリシティサービス株式会社
所 在 地	東京都江東区豊洲三丁目2番24号 豊洲フォレシア16階
代表者名	代表取締役社長 間野 文祥
設立年月	昭和58年3月1日
基本の額	1億円
職員数	2,285名
設立目的	次の事業を営むことを目的とする。
	(1)サントリーグループ各社の広報・マーケティング支援業務
	(2)企業PR施設・商業施設インフォメーションなどのサービス業務
	(3) コンサートホール・美術館など文化施設の管理運営・サービス業務
	(4)イベントの企画・運営業務
	(5) コールセンターの運営
	(6)研修・コンサルティング業務
	(7)人材派遣業務
事業概要	(1)川崎シンフォニーホールのホール案内、チケットセンター等運営
(29年度)	(2)鎌倉芸術館指定管理者
	(3)大和文化創造拠点シリウス指定管理者
	(4)江戸川区総合文化センター指定管理者
	(5)サントリーホールのホール案内業務

決 算	<b></b>	経常利益	349, 044, 000円
(29年度	(	当期純利益	213, 915, 000円

#### 3 指定期間

平成32年4月1日から平成42年3月31日まで

#### 4 選定結果

別紙のとおり

#### 5 事業計画

- 1.5KH1 H	
項目	事業内容
事業に関する業務	良質で魅力ある公演、音楽文化を創造する斬新な企画、フラ
	ンチャイズオーケストラとの質の高い協働、市民の誇りとなる
	公演、市民の晴れの舞台としての発表の場、市内音楽大学や音
	楽団体との連携、文化施設・企業・商業施設や教育との連携、
	かわさきパラムーブメントの推進、音楽工房を活用した事業、
	アウトリーチ事業等
施設の運営に関する業務	施設の貸館事業、音楽工房の運営、利用促進及びサービス向
	上に向けた取組、危機管理への対応等
舞台の管理に関する業務	一流アーティストが創り出す最高の舞台のヘサポート、市民
	やアマチュア団体への最高のホスピタリティによる「晴れの舞
	台づくり」の支援、安全な舞台管理運営への取組等
施設等の維持管理に関す	計画的・効率的かつ的確な維持管理の実施、衛生管理と保安
る業務	警備の的確な実施、ホール・楽器の維持管理、施設の安全管理、
	環境対策等
組織体制に関する業務	組織構成、専門的人材(ホールアドバイザー・専属オルガニ
	スト)の確保、人材育成、研修、外部資金導入等

6 収支計画 (単位:千円)

項目		H	金額(消費税及び地方消費税を含む。)				
		P	3 2 年度	33年度	3 4 年度	35年度	36年度
	収	入	1, 252, 237	1, 257, 309	1, 262, 396	1, 267, 488	1, 293, 296
	指定	管理料	750, 873	750, 873	750, 873	750, 873	750, 873
	利月	用料金	128, 447	129, 468	130, 500	131, 893	132, 951
	その	他の収入	372, 917	376, 968	381, 023	384, 722	409, 472
	支	出	1, 252, 237	1, 257, 309	1, 262, 396	1, 267, 488	1, 293, 296

金額(消費税及び地方消費税を含む。) 項 目 3 7 年度 38年度 合 計 3 9 年度 40年度 4 1 年度 入 収 12, 756, 796 1, 274, 586 1, 279, 695 1, 284, 837 1, 289, 925 1, 295, 027 指定管理料 7, 508, 730 750, 873 750, 873 750, 873 750, 873 750, 873 利用料金 134, 022 135, 662 136, 760 137, 869 138, 993 1, 336, 565 その他の収入 389, 691 393, 160 397, 204 401, 183 405, 161 3, 911, 501 支 出 1, 279, 695 1, 284, 837 1, 295, 027 1, 274, 586 1, 289, 925 12, 756, 796

#### 別紙

川崎シンフォニーホールの指定管理予定者の選定結果について

#### 1 応募状況

説明会参加:5団体

応募団体:1団体(川崎市文化財団グループ)

#### 2 指定管理者選定評価委員会委員

垣内 恵美子(政策研究大学院大学教授)

児玉 真(一般財団法人地域創造プロデューサー)

新井 努 (新井公認会計士事務所公認会計士·稅理士)

大類 朋美 (洗足学園音楽大学講師)

本杉 省三(日本大学理工学部特任教授)

#### 3 選定理由

- (1) 団体の提案内容(財政状況・事業実績等)が川崎シンフォニーホールの管理運営を行うのに相応しいものであったこと。
- (2) 現指定管理者として行ってきた着実かつ多様な事業・施設管理が評価でき、今後も川崎シンフォニーホールの設置目的及び本市の考え方に沿った施設運営が期待できること。
- (3) 現指定管理者として、これまでの成果や実績、培ってきた経験を活かして、さまざまな改善を加えた堅実な事業提案となっていたこと。
- (4) 人材育成やオーケストラ文化の醸成、地域やさまざまな取組との連携について、 10年という指定管理期間を活かしながら、今後、更なる事業展開が期待できること。

#### **4 審査結果**(※基準点900点以上)

		得点
選定基準	配点	川崎市文化財団
		グループ
1市民文化の発展に寄与するための施設と	625点	454点
してのホールの役割を担えること		
2 事業の安定性・継続性の確保について	250点	171点
3 応募者自身の経営能力について	150点	126点
4 関係法令及び条例等の遵守に関すること	100点	74点
5 収支計画と管理経費縮減等について	375点	237点
実績評価(標準を0点として、加減点)		75点
合 計	1,500点	1, 137点

# 5 提案額

●平成32年度	750,	873千円
●平成33年度	750,	873千円
●平成34年度	750,	873千円
●平成35年度	750,	873千円
●平成36年度	750,	873千円
●平成37年度	750,	873千円
●平成38年度	750,	873千円
●平成39年度	750,	873千円
●平成40年度	750,	873千円
●平成41年度	750,	873千円

合計 7,508,730千円